

(公印省略)

14病防第14号の10
平成14年12月26日

各関係機関の長 殿

福岡県病害虫防除所長

病害虫発生予察情報について(送付)

このことについて、病害虫発生予報第10号を発表したので送付します。

平成14年度病害虫発生予報第10号
主要病害虫の発生現況及び予報の概要

【野菜】

| 作物名 | 病害虫名 | 発生現況 (平年比) | 発生予想 (平年比) |
|--------|----------------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 冬春トマト | 灰色かび病 菌核病 葉かび病 | 並 並 並 | 並 並 並 |
| 冬春ナス | 灰色かび病 すすかび病 うどんこ病 菌核病 | やや多い 並 多い やや多い | やや多い 並 やや多い やや多い |
| 冬春キュウリ | べと病 うどんこ病 灰色かび病 | 並 並 並 | 並 並 並 |
| イチゴ | うどんこ病 灰色かび病 アブラムシ類 ハダニ類 | 並 並 やや少ない やや少ない | 並 並 やや少ない やや少ない |
| キャベツ | 黒腐病 菌核病 コナガ | 少ない 並 やや少ない | 少ない 並 やや少ない |
| レタス | 灰色かび病 菌核病 | 並 並 | 並 やや多い |
| 野菜共通 | コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ | 少ない 少ない | 少ない 少ない |

【野 菜】

1 ナスのすすかび病（平成14年11月29日発表の速報第9号参照）

（1）予報の内容

発生量：平年並で前年より少ない

（2）予報の根拠

ア 12月3半旬調査の結果、発病葉率は平均4.5%（平年：6.1%、前年：14.8%）であった。

イ 気象予報では、1月の平均気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されている。

（3）防除上注意すべき事項

ア 病勢が進展してからでは防除が困難であるため、発病初期のうちに防除を徹底する。

イ 本病は薬剤防除だけで病勢の進展を抑えるのは困難なので、換気を行い、多湿にならないよう管理する。ただし、急激な温度・湿度変化は避ける。

ウ 草勢の低下で発病が助長されるので、着果量の調節や、適切な肥培管理を行う。

エ 発病葉はできるだけ除去し、ほ場外に持ち出し処分する。

オ 本病の分生胞子は、曇天・雨天時に形成され、晴天時に飛散するので、曇天・雨天後の晴天日に薬剤散布すると効果が高い。

カ 本病原菌の各種薬剤に対する感受性低下を避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだロ・テ・ション散布を行う。

キ 薬剤防除については県野菜病害虫防除基準を参照する。農薬安全使用基準を守り、危被害防止に努める（以下の病害虫についても同様）。

2 ナスのうどんこ病

（1）予報の内容

発生量：平年より多く、前年よりやや多い

（2）予報の根拠

ア 12月3半旬調査の結果、発病葉率は平均7.8%（平年：0.9%、前年：4.8%）であった。

イ 気象予報では、1月の平均気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されている。

（3）防除上注意すべき事項

ア 通風、採光をよくし、不用な下葉は除去する。

イ 病勢が進展してからでは防除が困難であるため、発病初期のうちに防除を徹底する。

ウ 本病原菌の各種薬剤に対する感受性低下を避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだロ・テ・ション散布を行う。

3 ナスの菌核病

（1）予報の内容

発生量：平年・前年よりやや多い

ア 12月3半旬調査の結果、発病果率は平均0.9%（平年：0.1%、前年：0%）であった。

イ 気象予報では、1月の平均気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されている。

(2) 防除上注意すべき事項

- ア 比較的低温で多湿の場合に発病が多いので、過湿防止を図り発病初期のうちに防除を徹底する。
- イ 発病果、発病株を放置すると感染源となるので、ほ場外へ持ち出し焼却処分する。
- ウ 菌核は土中で2～3年は生存し次作の感染源となるので、発生を認めたとほ場では、収穫終了後に残さをすき込まないようにする。
- エ 本病原菌の各種薬剤に対する感受性低下を避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだ口・テ・シヨン散布を行う。

4 キュウリのべと病

(1) 予報の内容

発生量：平年並で、前年よりやや多い

(2) 予報の根拠

- ア 12月3半旬調査の結果、発病葉率は平均2.5%（平年：3.6%、前年：0%）であった。
- イ 気象予報では、1月の平均気温は平年並が高く、降水量は平年並と予想されている。

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 肥料切れになると発生が助長されるので、適正な施肥を行う。
- イ 換気を行い、多湿にならないよう管理する。
- ウ 本病原菌の各種薬剤に対する感受性低下を避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだ口・テ・シヨン散布を行う。

5 イチゴのうどんこ病

(1) 予報の内容

発生量：平年・前年並

(2) 予報の根拠

- ア 12月3半旬調査の結果、発病株率は平均4.1%（平年：4.5%、前年：4.6%）であった。また、多発しているほ場も一部で見られる。
- イ 気象予報では、1月の平均気温は平年並が高く、降水量は平年並と予想されている。

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 本病の初発生は、新しく展開した葉の裏に認められるので、上位葉裏面を随時観察し、早期発見に努める。
- イ できるだけ不要な葉は葉かぎを行い、薬液が葉裏にもかかりやすくする。
- ウ 本病原菌の各種薬剤に対する感受性低下を避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだ口・テ・シヨン散布を行う。

6 イチゴの灰色かび病

(1) 予報の内容

発生量：平年・前年並

(2) 予報の根拠

- ア 12月3半旬調査の結果、発病株率は平均0.1%（平年：0.1%、前年：0.2%）であった。

イ 気象予報では、1月の平均気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されている。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 換気を行い、多湿にならないように管理する。

イ 被害果は早めに除去する。

ウ 本病原菌の各種薬剤に対する感受性低下を避けるため、同一系統薬剤を連続して使用せず、数系統の薬剤を組み込んだロ-テ-ション散布を行う。

7 レタスの菌核病

(1) 予報の内容

発生量：平年よりやや多く、前年並

(2) 予報の根拠

ア 12月3半旬調査の結果、発病株率は平均0.9%（平年：0.3%、前年：1.4%）であった。

イ 気象予報では、1月の平均気温は平年並か高く、降水量は平年並と予想されている。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 発病株を放置すると感染源となるので、ほ場外へ持ち出し焼却処分する。

イ 菌核は土中で2～3年は生存し次作の感染源となるので、発生を認めたとほ場では、収穫終了後に残さをすき込まないようにする。

1月の気象予報（1か月）

（予報期間 12月21日～1月20日）

2002年12月20日
福岡管区气象台発表

【概要】

向こう1か月の平均気温は平年並か高く、降水量は平年並、日照時間は平年並の可能性が大きいでしょう。

九州北部地方では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

【要素別確率】 （単位％）

| 要素 | 低い （少ない） | 平年並 | 高い （多い） |
|------|-------------|-----|------------|
| 気温 | 20 | 40 | 40 |
| 降水量 | 20 | 50 | 30 |
| 日照時間 | 20 | 50 | 30 |

- < 1週目の予報 > 12月21日～12月27日
この期間の平均気温は、平年並か高い可能性が大きいでしょう。
- < 2週目の予報 > 12月28日～1月3日
この期間の平均気温は、高い可能性が大きいでしょう。
- < 3～4週目の予報 > 1月4日～1月17日
この期間の平均気温は、平年並か高い可能性が大きいでしょう。

参考資料

福岡における平年値

向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3～4週目の平均気温

| 向こう1か月 | | | 平均気温（ ） | | |
|---------|---------|---------|---------|-----|-------|
| 平均気温（ ） | 降水量(mm) | 日照時間(h) | 1週目 | 2週目 | 3-4週目 |
| 7.1 | 68.9 | 102.9 | 7.8 | 7.4 | 6.7 |

病虫害防除所では、病虫害の発生状況と防除について、ホームページとテレホンサービスでお知らせしています。アドレス及び番号は下記の通りです。

なお、テレホンサービスの提供は業務の見直しにより平成14年度（平成15年3月31日）限りで廃止となります。長い間のご利用ありがとうございました。

| | |
|------------|-------------------------|
| ホームページアドレス | www.jppn.ne.jp/fukuoka. |
| 電子メールアドレス | kfok0301@sp.jppn.ne.jp |
| テレホンサービス | 092-928-6401（普通作・イグサ） |
| | 092-928-6402（果樹） |
| | 092-928-6403（野菜・茶） |